



医師・研究者キャリア支援センターが開設されました

自治医科大学医師・研究者キャリア支援センターは、文部科学省の平成19年度大学改革推進等補助金（医療人GP大学改革推進事業）に採択された「自治医科大学女性医師支援プログラム」の事業により設置された「女性医師支援センター」を前身とし、平成22年度から附属病院の単独事業として運営してきました。

その後の全国的なキャリア支援センター設置の動きを踏まえ、本学においては、女性医師のみならず男性医師、研究者（大学院生、ポストドクター等も含む。）も対象として、平成24年度からは学長直属の組織として「医師・研究者キャリア支援センター」として新しくスタートしました。

センター長には歯科口腔外科学の草間幹夫教授が就任し、コーディネーターに形成外科学の菅原康志教授、アドバイザーには皮膚科の小宮根真弓准教授、病理学の坂谷貴司准教授及び一般外科学の竹原めぐみ助教が就任し、個別事案については面談を行うなど医師・研究者の支援にあたっています。

現在、育児支援、就業継続支援、復職支援および地域医療従事医師支援を4つの柱として支援が実施されておりますが、男女を問わず勤務医師支援、研究者支援が目的であり、最終的には男女共同参画支援を目指しています。

具体的には、①保育ルーム「あいりす」では一時託児（定員10名）・病児保育（同4名）・夜間保育（同10名）を行っており、毎日幼児を中心に預かりしています。病児保育には看護師があたるほか、保育士、保育サポーターが担当しています。育児支援については、今年度から利用対象を医師以外の全職種に広げました。ご利用にあたっては事前登録が必要となりますが、随時施設見学やご利用案内を受け付けていますのでご連絡ください。

②就業継続支援では、出産・育児等により医師のキャリアが中断されないよう小学校3学年終了までの子を養育する医師（歯科医師）免許を有する方（男女とも）について、育児短時間勤務制度の利用が可能となっており、現在20名前後の方が利用しています。各医局で半日勤務や週2.5日のフレックスタイムにより外来診療・検査業務等に勤務されており、当直免除など柔軟な勤務体制が可能となっています。

③キャリアアップの一環として、基礎系医師・研究者と臨床系医師との交流会を行っており、研究領域を超えたコミュニケーションにより、新たな研究手法の獲得や研究内容の理解などに役立っています。

④医学部学生のキャリアパス支援として、これまで女子学生に特化した内容としていましたが今後は男女に限らない取り組みを検討しています。

⑤復職支援では、医療手技トレーニングのサポートについて、メディカルシュミレーションセンターや先端医療技術開発センターの協力を得て、積極的な取り組みを進めています。

⑥地域医療従事医師支援では主に卒業生を対象に地域医療推進課を窓口 to 各種の支援事業を設けています。

男女ともに貴重な人材を育成し、全国都道府県に人材を輩出している大学として、各地域における支援体制の充実にも大きな役割を果たしていきたいと考えております。ぜひ当センターをご利用ください。

《医師・研究者キャリア支援センターホームページ》

<http://www.jichi.ac.jp/c-support/>

TEL : 0285-58-7561 FAX : 0285-44-8627

Email : career-support@jichi.ac.jp



<http://www.jichi.ac.jp/dscm/CRST.html>

CRST:地域医療研究支援チーム (Clinical Research Support Team in JMU)



CRSTとは?

CRSTの設置について

CRSTの支援について

CRST構成員について

CRSTへの
お問い合わせ・ご意見

(送信用メールフォーム)

自治医大卒業生や地域医療従事者の研究活動を支援する「お節介集団」です。

- 1 学内教員の有志で組織されています。
- 2 以下の研究支援活動を行っています。
 - ・研究デザインのアドバイス
 - ・研究成績の英語論文化へのアドバイス
 - ・英語論文作成のアドバイスと援助
 - ・すでに作成した英語論文をアクセプトさせるための援助
- 3 活動はメーリングリストによる情報交換が中心です。
 - ・教員の方へ：チームへの参加登録は無期限に受け付けています ⇒ [登録のお誘い2012](#)
 - ・卒業生の方へ：研究支援の希望があればいつでもご連絡ください ⇒ [支援希望記入票](#)
 - ・連絡先：地域医療オープン・ラボ openlabo@jichi.ac.jp
- 4 お問い合わせ・ご意見は [こちら](#) から。(掲載許可のあった過去のお問合せとご意見)

2010年7月～現在：
チーム登録人数：70名
依頼件数：26件
論文アクセプト数：6報
新規事項→New!!

研究支援の具体例

- ・「減圧症治療経験を通じて医療集約に反論する～離島診療の場からの発信」
新島本村診療所 佐藤敏秀 先生(東京27期)
- ・「パンコマイシンの初期投与量の簡易決定法(EJCMID)～CRSTの支援を得て感じたこと～」
静岡県立総合病院総合診療科 牧 信行 先生(千葉21期)

参考文献

- ・「臨床研究と論文作成のコツ 読む・研究する・書く」松原茂樹(著、編集)、大口昭英(著)、名郷直樹(著) 東京医学社 2011
- ・「日本語がおかしい!」臨床研究と論文作成のコツ」出版とその後のCRST」(2011.10.21)
- ・「CRST 研究・論文こぼれ話」(自治医科大学医学部同窓会報より転載)
- ・「大学院共通カリキュラム講義・大学院講義 研究発表表現論」(学内限定)
- ・「PECOとFINER - 研究事始め」(2010.12.28)
- ・卒業生研究支援パンフ201205

【発行】自治医科大学大学院医学研究科
地域医療オープン・ラボ運営委員会
事務局 学事課大学院係 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1
TEL 0285-58-7477/FAX 0285-44-3625/e-mail openlabo@jichi.ac.jp
<http://www.jichi.ac.jp/graduate/index.htm>